



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション 上場取引所 東
コード番号 6392 URL <https://www.yamadacorp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 昌太郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 池原 賢二 TEL 03-3777-5101
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,742	7.1	1,760	33.7	1,898	24.2	1,447	33.4
2023年3月期第3四半期	10,032	15.6	1,316	1.4	1,528	16.7	1,085	18.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,696百万円 (35.0%) 2023年3月期第3四半期 1,256百万円 (26.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	604.51	—
2023年3月期第3四半期	453.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	18,786	15,118	78.9
2023年3月期	18,059	13,743	74.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 14,829百万円 2023年3月期 13,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	46.00	—	84.00	130.00
2024年3月期	—	50.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	90.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	2.1	2,050	9.5	2,100	0.2	1,600	7.1	668.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	2,400,000株	2023年3月期	2,400,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	6,073株	2023年3月期	6,009株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	2,393,977株	2023年3月期3Q	2,394,040株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済の動向は、米国においては、設備投資の伸びは減速傾向にある中、個人消費はプラス成長を維持し、また、住宅投資もプラス成長に転じるなど、依然として実質GDPの成長が続く堅調な推移となりました。

欧州においては、原材料価格下落や需要後退を受けて消費者物価上昇率は低下傾向にあり、インフレはピークアウトしましたが、内需と輸出のいずれも低迷し、実質GDPの成長率がマイナスに転じるなど、景気は鈍化傾向にありました。

中国をはじめとする新興国経済は、中国においては、実質GDPの成長率は低下傾向にあります。期初に見られた景気の減速には歯止めがかかり、家計消費の改善の足取りは不安定な一方、投資は堅調に推移するなど、景気の回復度合いはまだまだ模様の状況にありました。

一方、日本経済においては、鉱工業生産は、供給制約の緩和から自動車が持ち直しておりますが、海外経済減速に伴う輸出低迷の影響を受けて一進一退の動きとなりました。個人消費は、対面型サービスを中心に回復しておりますが、物価高の影響で一部に弱い動きがみられるなど、一部に足踏みも見られますが、緩やかに回復してきております。

こうした中、当社グループにおいては、オートモティブ部門の売上は、フロンガス交換機を中心に好調な推移となり、また、インダストリアル部門では、当社の主力製品でありますダイアフラムポンプの売上が海外を中心に好調な推移となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は10,742百万円（前年同期比709百万円、7.1%増）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は2,857百万円（前年同期比349百万円、14.0%増）、インダストリアル部門は6,542百万円（前年同期比251百万円、4.0%増）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は1,342百万円（前年同期比107百万円、8.7%増）となりました。

利益面では、売上総利益は4,681百万円（前年同期比537百万円、13.0%増）となり、営業利益は1,760百万円（前年同期比443百万円、33.7%増）、経常利益は1,898百万円（前年同期比369百万円、24.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,447百万円（前年同期比361百万円、33.4%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は4,823百万円（前年同期比234百万円、5.1%増）、営業利益は1,081百万円（前年同期比225百万円、26.3%増）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は4,053百万円（前年同期比482百万円、13.5%増）、営業利益は629百万円（前年同期比176百万円、38.9%増）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は1,026百万円（前年同期比129百万円、14.5%増）、営業利益は107百万円

（前年同期比87百万円、434.7%増）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は587百万円（前年同期比△146百万円、19.9%減）、営業利益は42百万円（前年同期比△33百万円、44.0%減）となりました。タイにおける外部顧客に対する売上高は251百万円（前年同期比8百万円、3.6%増）、営業利益は52百万円（前年同期比0百万円、1.1%増）となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は6,306百万円（前年同期比602百万円、10.6%増）で、その割合は58.7%（前年同期56.9%、1.8ポイント増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は18,786百万円となり、前連結会計年度末に比べ727百万円の増加となりました。これは主に商品及び製品の増加(632百万円)、仕掛品の増加(87百万円)等によるものであります。

負債合計は3,667百万円となり、前連結会計年度末に比べ647百万円の減少となりました。これは主に長短借入金の減少(△308百万円)、支払手形及び買掛金の減少(△240百万円)、賞与引当金の減少(△135百万円)等によるものであります。

純資産合計は15,118百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,375百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加(1,126百万円)、為替換算調整勘定の増加(224百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は78.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は4,543百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは903百万円の純収入(前年同期は1,189百万円の純収入)となりました。これは主に法人税等の支払による636百万円、仕入債務の減少による278百万円等の支出要因があったものの、税金等調整前四半期純利益1,897百万円等の収入要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは323百万円の純支出(前年同期は237百万円の純支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による303百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは643百万円の純支出(前年同期は390百万円の純支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による250百万円、配当金の支払による318百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想については、2023年11月6日の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,530,911	4,543,250
受取手形、売掛金及び契約資産	1,761,273	1,580,755
電子記録債権	265,067	256,239
商品及び製品	2,289,824	2,922,394
仕掛品	574,555	662,271
原材料及び貯蔵品	711,721	682,312
その他	270,537	273,718
貸倒引当金	△777	△745
流動資産合計	10,403,114	10,920,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,076,126	4,921,402
土地	1,207,399	1,216,141
建設仮勘定	90,047	153,332
その他(純額)	518,101	639,740
有形固定資産合計	6,891,675	6,930,617
無形固定資産	209,324	244,717
投資その他の資産	555,273	691,270
固定資産合計	7,656,273	7,866,605
資産合計	18,059,387	18,786,802
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,278,709	1,038,496
短期借入金	118,773	60,000
1年内返済予定の長期借入金	333,376	320,576
未払法人税等	195,039	118,531
返金負債	9,012	6,889
製品保証引当金	13,790	11,659
賞与引当金	188,600	53,400
未払費用	238,457	267,661
その他	202,199	324,091
流動負債合計	2,577,959	2,201,305
固定負債		
長期借入金	1,223,002	985,770
繰延税金負債	171,314	171,314
退職給付に係る負債	199,159	180,641
役員退職慰労引当金	51,099	52,299
資産除去債務	15,471	15,471
長期未払金	30,020	30,020
その他	47,660	31,000
固定負債合計	1,737,726	1,466,516
負債合計	4,315,685	3,667,822

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	12,261,168	13,387,564
自己株式	△7,394	△7,663
株主資本合計	12,911,961	14,038,088
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,073	70,626
為替換算調整勘定	496,151	720,627
その他の包括利益累計額合計	548,224	791,253
非支配株主持分	283,515	289,637
純資産合計	13,743,702	15,118,980
負債純資産合計	18,059,387	18,786,802

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	10,032,874	10,742,414
売上原価	5,888,979	6,060,618
売上総利益	4,143,894	4,681,795
販売費及び一般管理費	2,827,487	2,921,524
営業利益	1,316,406	1,760,270
営業外収益		
受取利息	2,191	15,071
受取配当金	8,147	8,353
補助金収入	34,107	—
負ののれん償却額	3,668	3,668
為替差益	133,511	85,699
不動産賃貸料	22,433	22,920
その他	15,381	9,272
営業外収益合計	219,441	144,987
営業外費用		
支払利息	1,896	2,945
減価償却費	2,575	2,575
その他	2,906	1,460
営業外費用合計	7,379	6,982
経常利益	1,528,469	1,898,276
特別利益		
固定資産売却益	1,519	1,798
特別利益合計	1,519	1,798
特別損失		
固定資産処分損	13,569	2,474
特別損失合計	13,569	2,474
税金等調整前四半期純利益	1,516,418	1,897,599
法人税、住民税及び事業税	424,053	560,258
法人税等調整額	19,924	△115,971
法人税等合計	443,978	444,286
四半期純利益	1,072,439	1,453,312
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,810	6,122
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,085,250	1,447,190

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,072,439	1,453,312
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,134	18,553
繰延ヘッジ損益	△3,355	—
為替換算調整勘定	177,504	224,475
その他の包括利益合計	184,283	243,028
四半期包括利益	1,256,723	1,696,341
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,269,533	1,690,219
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,810	6,122

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,516,418	1,897,599
減価償却費	371,024	374,164
負ののれん償却額	△3,668	△3,668
固定資産売却損益 (△は益)	12,050	676
受取利息及び受取配当金	△10,338	△23,425
補助金収入	△34,107	—
支払利息	1,896	2,945
売上債権の増減額 (△は増加)	172,408	230,708
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△373,095	△575,590
仕入債務の増減額 (△は減少)	△21,247	△278,336
その他	191,400	△105,303
小計	1,822,741	1,519,769
利息及び配当金の受取額	10,338	23,425
利息の支払額	△1,903	△2,933
補助金の受取額	34,107	—
法人税等の支払額	△675,895	△636,490
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,189,388	903,771
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△247,628	△303,130
有形固定資産の売却による収入	3,424	2,171
無形固定資産の取得による支出	△15,100	△41,305
投資不動産の賃貸による収入	22,433	22,920
その他	△749	△4,123
投資活動によるキャッシュ・フロー	△237,619	△323,467
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	119,378	170,000
短期借入金の返済による支出	△96,714	△228,773
長期借入金の返済による支出	△143,784	△250,032
配当金の支払額	△252,478	△318,111
非支配株主への配当金の支払額	△2,018	—
その他	△15,064	△16,619
財務活動によるキャッシュ・フロー	△390,680	△643,536
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,441	75,571
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	599,529	12,339
現金及び現金同等物の期首残高	3,549,096	4,530,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,148,625	4,543,250

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
オートモティブ	2,414,258	—	36,560	10,318	46,861	2,507,998
インダストリアル	1,085,085	3,571,228	860,090	623,400	150,576	6,290,381
その他	1,089,495	—	—	99,624	45,373	1,234,494
顧客との契約から生じる収益	4,588,839	3,571,228	896,650	733,344	242,811	10,032,874
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,588,839	3,571,228	896,650	733,344	242,811	10,032,874
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,874,394	74,878	14,439	1,946	—	2,965,658
計	7,463,233	3,646,106	911,089	735,290	242,811	12,998,532
セグメント利益	856,526	453,109	20,192	75,094	51,969	1,456,892

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,456,892
セグメント間取引消去	△53,648
棚卸資産の調整額	△86,837
四半期連結損益計算書の営業利益	1,316,406

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
オートモティブ	2,756,373	—	36,518	9,111	55,965	2,857,970
インダストリアル	868,056	4,053,768	989,783	486,457	143,464	6,541,529
その他	1,199,315	—	—	91,500	52,099	1,342,914
顧客との契約から生じる収益	4,823,745	4,053,768	1,026,302	587,069	251,529	10,742,414
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,823,745	4,053,768	1,026,302	587,069	251,529	10,742,414
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,384,177	141,883	31,438	2,763	—	3,560,262
計	8,207,922	4,195,651	1,057,741	589,832	251,529	14,302,676
セグメント利益	1,081,624	629,435	107,962	42,052	52,537	1,913,612

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,913,612
セグメント間取引消去	△21,503
棚卸資産の調整額	△131,838
四半期連結損益計算書の営業利益	1,760,270